

メガワットソーラー発電施設

はつでんしせつ

所在地：淡路市 生穂新島



メガワットソーラー発電施設と淡路市役所庁舎等 出典：淡路市HP

兵庫県（環境部局、企業庁）と淡路市は、あわじ環境未来島構想推進の先導モデルとして、平成 22 年に、淡路市役所本庁舎、津名浄化センター、市民交流センターの三施設に電力を供給するメガワット級の太陽光発電施設を整備しました。太陽光発電は、自治体の施設に設置されるものとしては西日本最大級の 1 メガワットに達します。

年間発電量は約 110 万 kWh で、3 つの施設の約半年分の電力消費量に相当し、閉庁日等の余剰電力は関西電力に売却します。また、年間 CO₂ 削減効果は約 330t で、80 年生のスギ人工林約 42ha（約 23,000 本）が吸収する CO₂ に相当します。

- 【景観の特徴】
- 自然が作りだす景観
 - 歴史が作りだす景観
 - 生活・文化が作りだす景観
 - ✓ 新しく作りだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道津名一宮 IC 下車。県道 88 号線を東に進み、国道 28 号線を北上。車で約 20 分。



地図出典：国土地理院発行 2万5千分の1地形図